

学 長 定 例 記 者 会 見 要 項

日 時：平成26年6月3日(火) 11:00～11:30

場 所：事務局第二会議室(小白川キャンパス、事務局4階)

発 表 事 項

1. YU-COE(山形大学先進的研究拠点) 平成25年度研究報告
 - ①21世紀における自然共生型水稲栽培のアジア学術拠点形成
 - ②パラオ諸島の生物多様性に関する教育研究拠点形成
2. 平成27年度山形大学入学志願者(東日本大震災による被災者)への支援について

お 知 ら せ

1. 地域教育文化学部公開講座「エクセルで学ぶ統計学の初歩」を開催
2. 地域教育文化学部公開講座「世界遺産「和食」の魅力を探ろう」を開催
3. クラゲマイスター養成講座(初級)のご案内
4. のびーるスライム実験のご案内

(参 考)

- 次回の学長定例記者会見(予定)

日 時：平成26年6月19日(木)11:00～11:30

場 所：事務局第二会議室(小白川キャンパス、事務局4階)

平成26年6月3日

山形大学

YU-COE(山形大学先進的研究拠点)平成23、24、25年度の研究報告と今後の取組 21世紀における自然共生型水稲栽培のアジア学術拠点形成

平成23年度に採択された「21世紀における自然共生型水稲栽培のアジア学術拠点形成」において、3年間の特徴的な研究成果と今後の展開等を報告します。

研究の背景

現在、地球の人口は70億を超え、その6割以上がアジアに集中しています。この人口を支えているのがコメです。アジアの水稲栽培は、3000年以上の歴史があり、それは、水田生態系湛水中の多様な生物の機能を活用し、環境への負荷の少ない「伝統農法」でした。また、1960年代に開始された「緑の革命」は、多量の化学肥料と化学農薬を散布し、高収量品種を栽培する「近代農法」で、コメは増収しましたが、土壌の劣化や特定病害虫の多発及び生物多様性の激減等、多くの問題も生じました。さらに、「近代農法」を支えている化学肥料や化学農薬の原料である化石資源は、枯渇に向かいつつあり、かつアジア・アフリカ地域では飢餓が蔓延しつつあります。

研究の目標

YUCOEによる支援での3年間の研究では、前述した諸問題を解決し、水田生態系の多様な生物を活用した自然共生型水稲栽培の研究を実施して、無化学肥料・無農薬・無除草剤でコメを栽培する機構の解明とその技術の確立を目指しました。そして、1)国内外での共同研究及び研究者交流と、2)セミナー等学術会合を通じ、自然共生型水稲栽培の機構、特に多数回除草と水田生態系の多様な生物の機能を活用し、それを栽培技術に確立して、アジア・アフリカ等に展開することを目標としました。さらに、確立した技術の発展と普及を担う、3)国内外の若手研究者の育成も図りました。

研究成果

研究では、1)水田湛水中の多様な生物とその相互作用等がイネの生育と収量の増加に正の影響を及ぼす、2)水田土壌の物理的な攪拌による生物由来の窒素の地中への埋め込みが収量の増加となる、3)農家の水田での現地実用化試験で6俵/反の収穫を達成、4)新興国4カ国での研究によりケニア以外は多数回除草が収量増加に繋がる、5)物理的除草及び生物由来の窒素を活用するロボットの試作機を作成、等の新知見を得ました。

また、国内外の若手育成も目的とした国際ワークショップ(WS)を毎年、修士及び博士課程の学生が企画・運営し、第1回はインドネシア、第2回は日本、第3回は、昨年9月19日にベトナムのハノイ農業大学で開催しました。第3回のWSでは、日本、インドネシア、ベトナム、スリランカ、ケニア、中国の6カ国から52名が参加し、博士及び修士学生を含む若手研究者による28題の発表がありました。

今後の展開

この栽培法の国内での普及、海外での共同研究を通じ、国内外の若手研究者を育成し、この技術をアジア・アフリカの新興国に普及させたいと思います。

(お問合せ先)

山形大学農学部 准教授・佐藤 智

電話 0235-28-2863

e-mail: satorus@tds1.tr.yamagata-u.ac.jp

YU-COE「山形大学先進的研究拠点(E)」形成支援

21世紀における自然共生型水稲栽培の アジア学術拠点形成

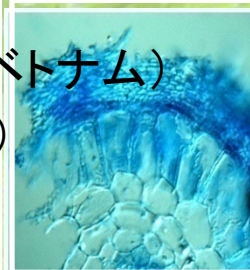


「脱・緑の革命」による無化学肥料・無化学農薬・無除草剤の水稲栽培

安田 弘法 (山形大学)
粕淵 辰昭 (山形大学農学部)
安藤 豊
藤井 弘志
長谷 修
程 為国
佐々木 由佳
佐藤 智

粟生田 忠雄 (新潟大学)
飯田 俊彰 (東京大学)
沢田 裕一 (滋賀県立大学)

Nugroho Putra (ガジヤマダ大学、インドネシア)
Pham Van Cuong Hunja Murage (ハノイ農業大学、ベトナム)
Hunja Murage (ジョモケニアッタ農工大学、ケニア)
Peter Claver (ガーナ農務省、ガーナ)
M.I.M. Mowjood(ペラデニア大学、スリランカ)



自然共生型水稲栽培法の確立

・栽培管理、生物の利用



飢餓



環境汚染
健康被害



農業経営が
悪化

全てに対処可能な新農法が必要
無化学肥料・無化学農薬・無除草剤

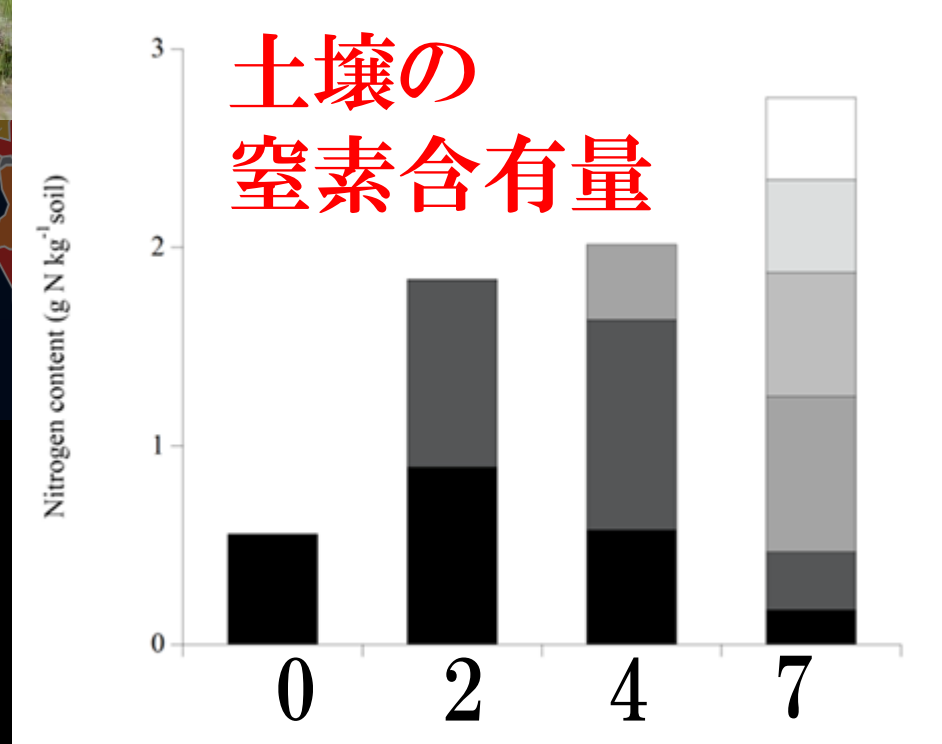
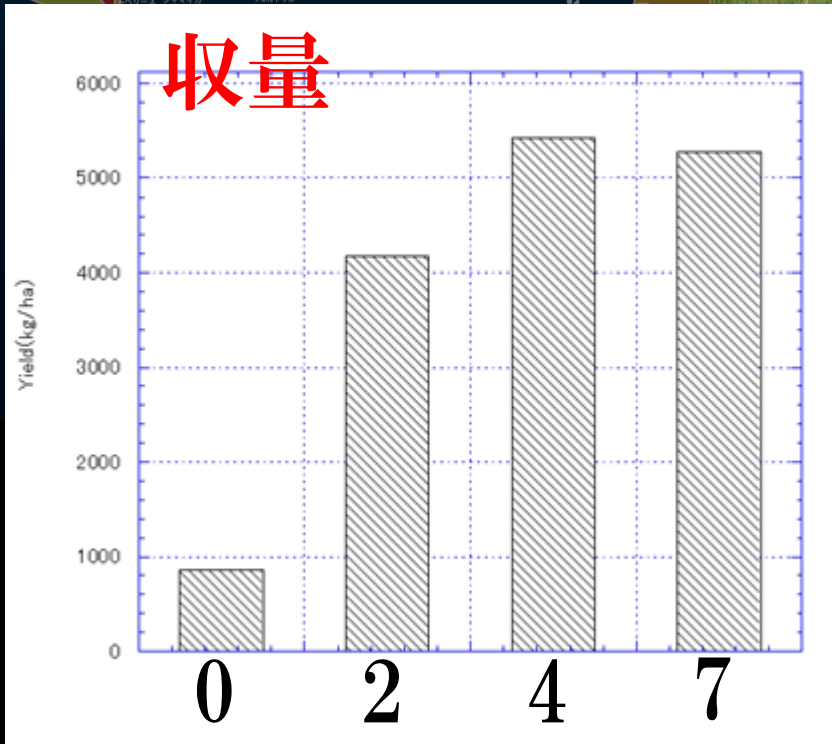
自然共生型水稲栽培法の確立

・栽培管理、生物の利用

江戸時代の農書

からヒント

多数回除草



除草回数

除草すればするほど、収量**増**の可能性

平成25年度実績

・栽培管理： SRI、多数回除草

・生物の利用：

-要因実験 タニシ以外にも、ドジョウ，メダカ，アゾラ（浮き草類）、水田雑草等

-現地実験 タニシ（安田農場，鶴岡）

3

1

0

容器内のタニシの数

太陽光



攪乱

養分
養分

養分

養分

窒素固定



光合成 細菌



太陽光

攪乱

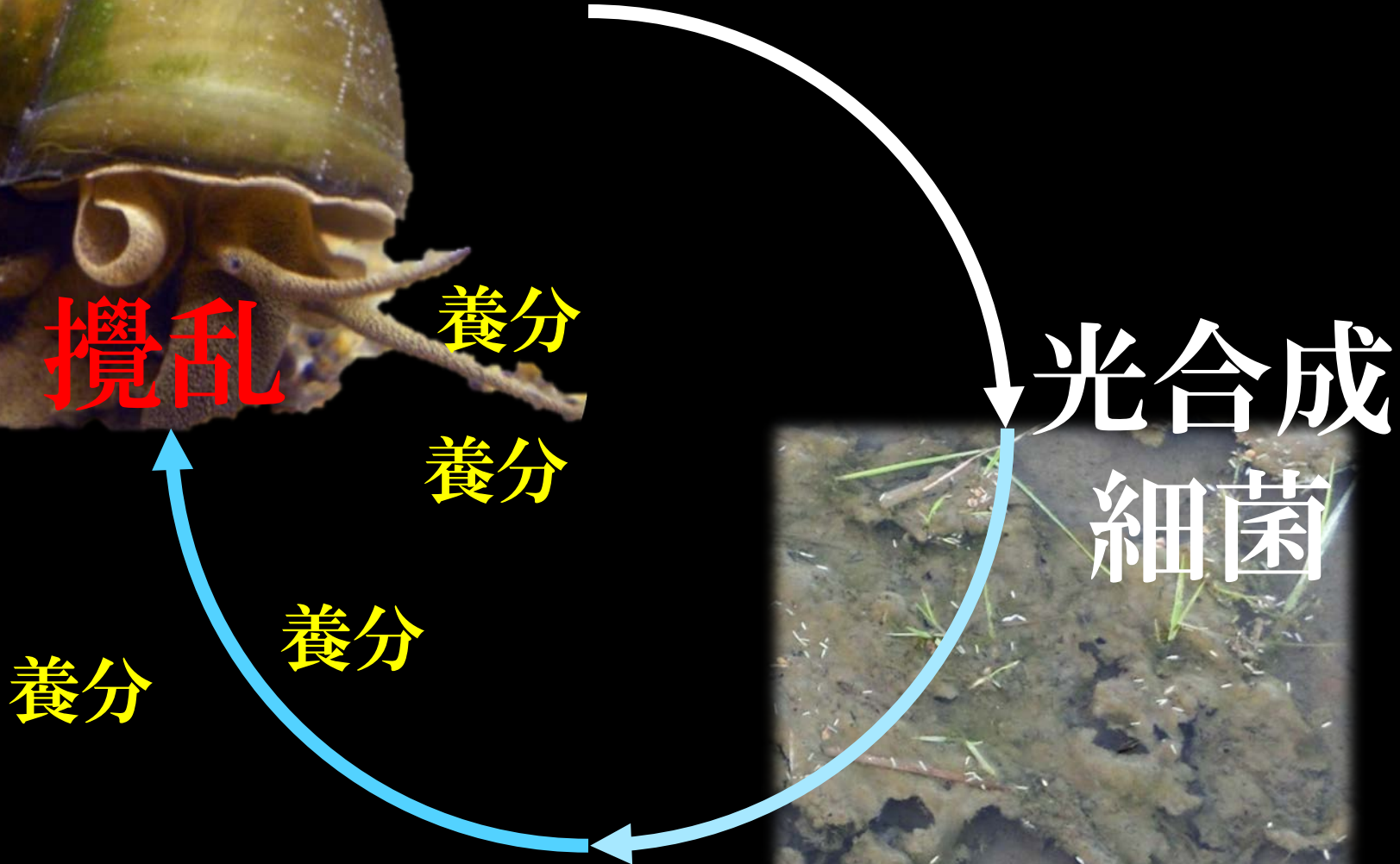
養分
養分

養分

養分

光合成
細菌

窒素固定

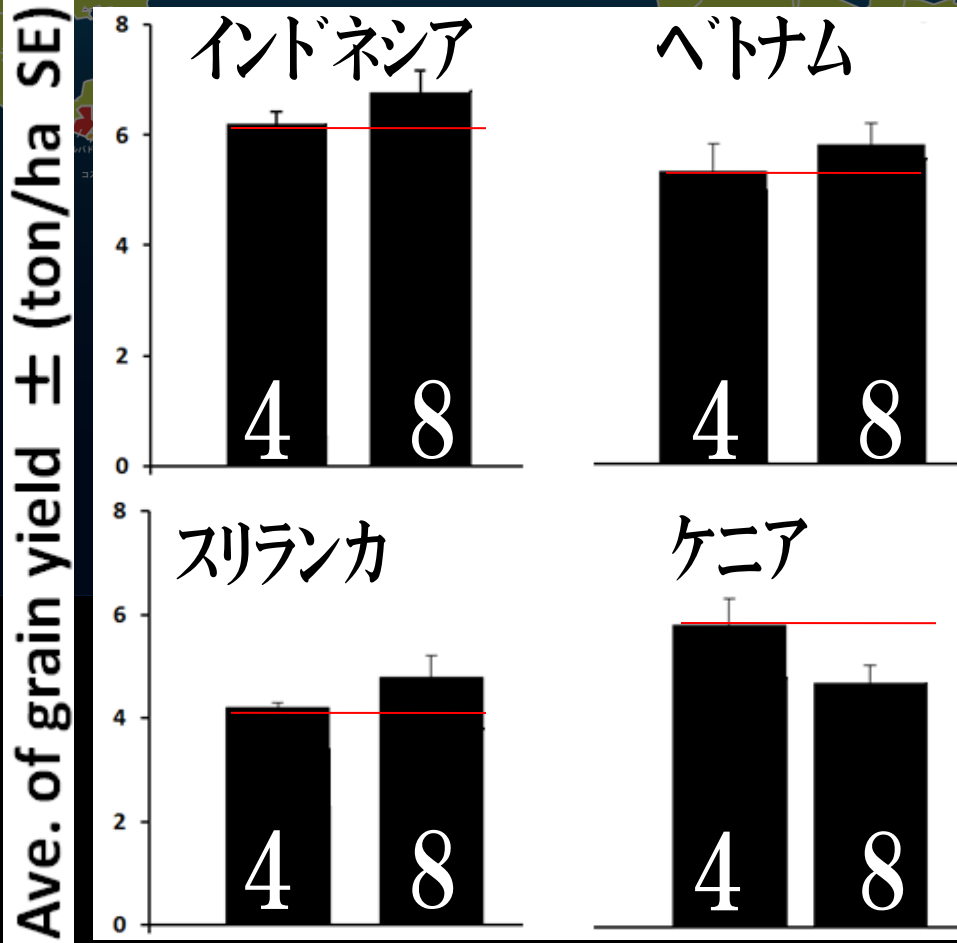


自然共生型水稲栽培法の確立

・栽培管理 ・生物機能

各国への導入

玄米重



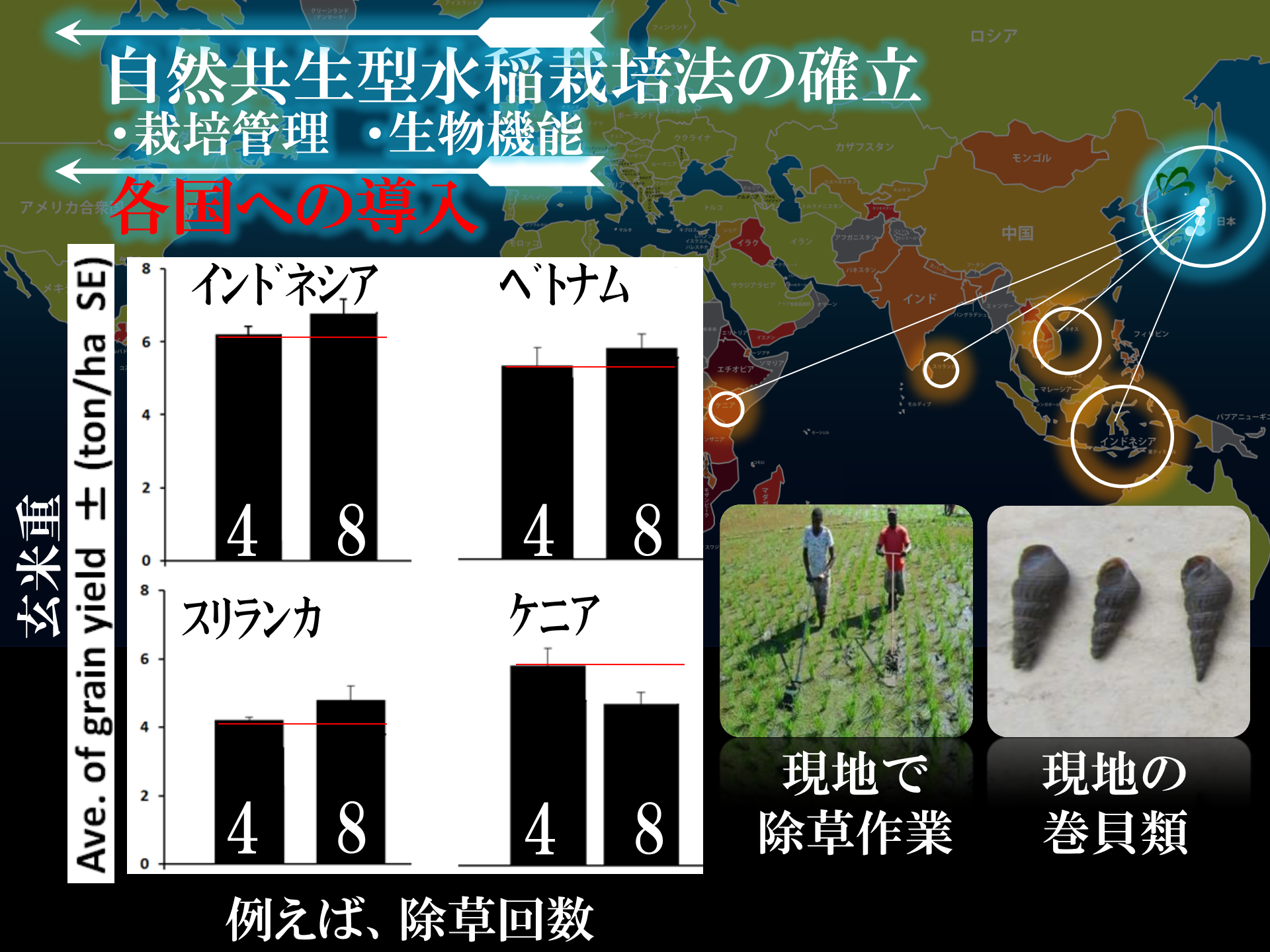
例えば、除草回数



現地で
除草作業



現地の
巻貝類



自然共生型水稲栽培法の確立

・栽培管理 ・生物機能

各国への導入

若手研究者の育成



国際ワークショップ：インドネシア，日本（鶴岡），ベトナム
留学生：インドネシア（4），ルワンダ（2），ケニア（1），
スリランカ（1），中国（1），他アフリカ諸国（2）

今後の予定

国内貢献

栽培法の普及

国内研究機関、農商工連携、科研費

国際貢献

栽培法の普及

海外研究機関、海外学術研究


社会貢献

若手研究者の育成

JICA等さらなる留学生の受け入れ

山形大学発

自然共生型水稲栽培国際プロジェクト



山形大学型
完全自動型除草ロボット
「スクスク君」
開発プロジェクト

平成26年6月3日
山形大学

YU-COE（山形大学先進的研究拠点）平成25年度研究報告 パラオ諸島の生物多様性に関する教育研究拠点形成

平成24年度にYU-COEに採択された「パラオ諸島の生物多様性に関する教育研究拠点形成」において、平成25年度の進捗状況、今後の展開、新たに得られた成果等を報告します。

1. パラオ海域で未知のクラゲ幼生大量発生確認

平成25年10月27日～11月3日のパラオ調査で、大量発生している未知のクラゲ幼生が見つかりました。持ち帰って鶴岡市立加茂水族館（クラゲドリーム館）で育成したところ、カンムリクラゲ属の新種らしいことがわかりました。

2. パラオ諸島海水湖群に生息する海洋動物の進化に関する総説の評価

InTech社から電子出版した「パラオ海水湖群に生息する海洋生物の進化」に関する英文総説が、世界中で2,228件ダウンロードされて読まれている（全17章中第2位、26年6/1現在）という知らせがあり、高い関心を引いていることがわかりました。

3. NHK特集番組放映予定

理学部と鶴岡市立加茂水族館が共同で行った25年度パラオ調査・研究活動の様子がNHK特集番組で放映されます。

「平成26年6月28日（土）NHK BSプレミアム 20時～1時間番組」

その他、下記のパラオの海洋生物を紹介する番組の制作に協力しました。

「平成26年5月5日（月）NHK総合 世界遺産ドリーム対決

-地球生命の輝き・豊穡の海VS. 驚異の陸- 22時～50分番組」

「平成26年5月22日（木）BS朝日 ボクらの地球 19時～2時間番組」

4. 今後の展開

今年度も6月29日～7月6日の日程で、パラオ調査に行く予定です。

また、一般向け「クラゲマイスター養成講座」を7月12日に鶴岡市立加茂水族館で開講し、パラオのクラゲ類について紹介します。

（お問合せ先）
理学部・半澤直人
電話 内線4613

<山形大学でのパラオ研究プロジェクト>

- ・ 大学院生の臨海実習と海洋生物研究 (平成10-)
- ・ YU-COE (E) パラオ諸島の生物多様性に関する教育研究拠点形成 (平成24-)

<目的>

- ・ 最も**海洋生物の多様性が高いサンゴ礁域** → **世界自然遺産**
- ・ 世界のどこにもない**隔離された海洋・海水湖群**
- ・ 一度も**大陸と繋がったことのない大洋島**
→ **海洋生物・陸上生物の進化の仕組み**を明らかにする
- ・ **海洋生物資源保全** → **国際貢献**

25年度の主な研究実施テーマ

パラオ共和国政府・調査地の各州政府から**研究許可**を受けて

平成25年10月27日～11月3日 現地調査実施

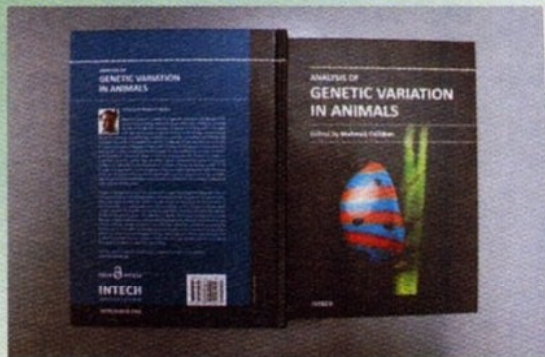
パラオ海域で初 **未知のクラゲ浮遊幼生 大量発生 確認**

↓
カンムリクラゲ属新種らしいことが判明

↓
加茂水族館で飼育・展示中

↓
DNA分析実施予定

「パラオ海水湖群の海洋動物の遺伝的多様性と進化」に関する英語論文集・総説



発行人: InTech Author Stats <authorstats@intechopen.com>
 件名: **Your Chapter has reached 2000 downloads**
 日時: 2013年12月14日 00:37:05JST
 宛先: Naoto Hanzawa <hanzawa@sci.kj.yamagata-u.ac.jp>
 ▶ 1冊の添付ファイル、120 KB

電子出版 2,228 件ダウンロード達成
 (6/1/2014現在)

全17章のうちの第2位

Dear Prof. Hanzawa,

We are pleased to inform you that your paper "Genetic Diversity and Evolution of Marine Animals Isolated in Marine Lakes" has achieved impressive readership results. The chapter you have published with InTech in the book "Analysis of Genetic Variation in Animals" has so far been accessed 2000 times. Congratulations on the significant impact that your work has achieved to date.

The top downloads of your paper are from the following five countries:

United States of America
 Brazil
 India
 Japan
 China

ダウンロード数 上位5ヶ国
米国、ブラジル、インド、日本、中国



25年度パラオ調査中 NHK番組制作会社の取材・撮影に協力

6月28日(土) NHK BSプレミアム 20時～1時間 特集番組放映予定

NHK番組制作会社・鈴木葉子ディレクターとカメラマン、音声担当



平成26年6月3日
山形大学

平成27年度山形大学入学志願者（東日本大震災による被災者）への支援について

東日本大震災により被災された方で、平成27年度山形大学学部入学志願者の入学検定料を免除します。

○免除対象となる入学者選抜試験

本学が実施する平成27年度学部入学者選抜試験（一般入試、AO入試、推薦入試、社会人入試及び私費外国人留学生入試を対象。）とします。

○対象者

平成27年4月に本学の学部に入学者を志願する方で、平成23年3月11日に発生した東日本大震災により被災し、次のいずれかに該当される方を対象とします。

1. 志願者の学資を主として負担する者が震災に際して災害救助法が適用された市町村（東京都を除く。）に居住（平成23年3月11日において当該市町村に居住していた者を含む。）し、家屋等が全壊、大規模半壊又は半壊の被害を受けた者
2. 学資負担者が震災により死亡又は行方不明の者
3. 学資負担者が震災により失職した者
4. 福島第一原子力発電所の事故の際に現在の帰還困難区域、居住制限区域、避難指示解除準備区域、計画的避難区域に居住していた者

○申請書類

1. 入学検定料免除申請書（今後、ホームページに掲載します。）
2. 市町村長が発行するり災証明書又は被災証明書
3. 学資負担者が死亡等又は失職を証明する書類

詳細については、今後本学ホームページに掲載します。

（お問合せ先）
EM部EM企画課
鈴木 直克
電話023-628-4700

平成26年6月3日
山形大学

*詳細は別添の資料をご覧ください。

1. 地域教育文化学部公開講座「エクセルで学ぶ統計学の初歩」を開催

いま、世の中はちょっとした統計学ブームです。世の中で起こる出来事を客観的に眺めたいとき、統計学はとても役に立ちます。本講座では、エクセルを操作しながら統計学の入門的な知識を学びます。具体的には次の3つのトピックを扱う予定です。

1. データの傾向を視覚的にとらえる（グラフの作成）
2. データの傾向を数値的にとらえる（平均などの計算）
3. 2種類のデータの間関係をとらえる（相関、回帰分析）

可能な限りゆっくと進める予定です。統計学に多少なりとも興味を持っている方を対象にして、統計学の入口を体験する機会を提供いたします。なお、内容については、参加者の状況に応じて変更する場合があります。

- ◆日 時：6月28日（土）13：30～15：30
- ◆場 所：地域教育文化学部1号館 情報処理実習室A
- ◆対 象：一般市民、大学生、高校生（エクセルを使ったことがある方）
- ◆受講料：500円

※ 6月17日（火）まで電話でお申し込みください。

2. 地域教育文化学部公開講座「世界遺産「和食」の魅力を探ろう」を開催

本講座では、昨年ユネスコの無形文化遺産に認定された「和食」について学びます。

1回目は、和食の歴史、現在の和食及び和食の今後についての講義、2回目は、和食の基本である「出汁」に注目して、様々な食品から実際に「出汁」を抽出してみます。そして、それを機器分析してそこに含まれる成分を調べ、さらにそれを食して食品ごとの「出汁」の違いを体感してもらいます。3回目は、いろいろな「出汁」を用いて実際に和食を作り、それを食べてみます。

中学生や高校生の受講も可能で、日本が誇る「和食」の奥深さに触れてもらうことがねらいです。

- ◆日 時：6月28日（土）・7月5日（土）・7月12日（土）
- 全回 14：00～15：30

- ◆場 所：地域教育文化学部1号館講義室及び調理実習室
- ◆対 象：中学生、高校生、一般市民
- ◆受講料：3,000円

※ 6月17日（火）まで電話でお申し込みください。

3. クラゲマイスター養成講座(初級)のご案内

昨年度に引き続き、やまがた『科学の花咲く』プロジェクト・科学の花咲かせ隊養成講座では、クラゲマイスター養成講座(初級)を開催します。

日 時:

1日目: 7月12日(土) 9:00~16:00

2日目: 7月13日(日)又は、7月19日(土) 9:00~16:00

実験指導実施講座: 8月3日(日)又は、9月14日(日) 9:00~16:00

申込締切: 6月20日(金)

※受講料は無料。定員は20名です。

4. のびーるスライム実験のご案内

やまがた『科学の花咲く』プロジェクト主催で、のびーるスライム実験を開催します。

日 時: 6月8日(日) 10:30~14:30

場 所: 山形県産業科学館 4階 発明工房

※参加費は無料。小さなお子様は、保護者同伴でお願いします。

※これまでの会見定例会見でお知らせしたもので、開催がせまっているイベント

◎大学コンソーシアムやまがた『やまがた夜話』の開催

「大学コンソーシアムやまがた」では、「もう一つの人づくり」を実現するため、「山形県の人・モノ・地域作り」をテーマにそれぞれの得意分野で活躍している第一人者の目線で皆さまにわかりやすくお話しする講話「やまがた夜話」を開催しています。今回は、6月と7月に開催する講話の紹介をします。

◆日 時:

<6月> テーマ・・・続・草木塔 -草木塔と日本人-※全回 18:30~19:30

6月 4日(水)、11日(水)、18日(水)、27日(金)に開催

<7月> テーマ・・・『あまちゃん』の東北 ※全回 18:30~19:30

7月9日(水)、15日(火)、23日(水)、30日(水)に開催。

◆場 所: ゆうキャンパス・ステーション(山形市:山形むらきさわビル1階)

◆対 象: 高校生・学生・一般市民 定員50名(参加費は無料)

◎最上義光 講演会の開催

山形大学都市・地域学研究所主催の講演会を開催します。講師は、松尾 剛次所長(人文学部教授)です。

◆日 時: 6月28日(土) 13:00~15:00

◆場 所: 小白川キャンパス 基盤教育2号館 222教室

◆入場料: 無料(但し、資料代300円)

※ 先着200名 事前申込が必要です。

平成26年度 山形大学 地域教育文化学部 公開講座

エクセルで学ぶ 統計学の初歩

いま、世の中はちょっとした統計ブームです。世の中で起こる出来事を客観的に眺めたいとき、統計学はとても役に立ちます。本講座では、エクセルを操作しながら統計学の入門的な知識を学びます。具体的には次の3つのトピックを扱う予定です。

1. データの傾向を視覚的にとらえる (グラフの作成)
2. データの傾向を数値的にとらえる (平均などの計算)
3. 2種類のデータの間関係をとらえる (相関、回帰分析)

可能な限りゆっくりと進める予定です。統計学に多少なりとも興味を持っている方を対象にして、統計学の入口を体験する機会を提供いたします。なお、内容については、参加者の状況に応じて変更する場合があります。

平成26年 6月28日[土]
13:30~15:30

地域教育文化学部 1号館 情報処理実習室 A

受講対象 一般市民、大学生、高校生 (エクセルを使ったことがある方)

受講料 500円 **募集人数** 15人

申し込み 平成26年 6月17日(火)まで電話で申し込みください



山形大学 地域教育文化学部 事務室

〒990-8560 山形市小白川町1-4-12 Tel 023-628-4304

E-mail kyosoumu@jm.kj.yamagata.ac.jp

世界遺産「和食」の魅力を探ろう

内 容

昨年ユネスコの無形文化遺産に認定された「和食」について学びます。1回目は、和食の歴史、現在の和食及び和食の今後について講義します。2回目は、和食の基本である「出汁」に注目して、様々な食品から実際に「出汁」を抽出してみます。そして、それを機器分析して、そこに含まれる成分を調べ、さらにそれを食して食品ごとの「出汁」の違いを体感してもらいます。3回目は、いろいろな「出汁」を用いて、実際に和食を作り、それを食べてみます。中学校や高校生の受講も可能で、日本が誇る「和食」の奥深さに触れてもらうことがねらいです。

日 時

6月28日(土)・7月5日(土)・7月12日(土)
14:00~15:30

場 所

山形大学地域教育文化学部1号館講義室
及び調理実習室

受講対象

山形市及びその近郊の
中学生・高校生・一般市民

定 員

20人

受講料

3,000円(材料費・保険料込み)

申 込

6月17日(火)まで
電話にてお申し込みください。

第1回

6月28日(土) 14:00~15:30

講 義 和食の歴史を学び、和食の特徴を知る

ユネスコの無形文化遺産に認定された和食について、その歴史、現在の和食、及び和食の今後などを講義する。

担当教員：山岸あづみ

第2回

7月5日(土) 14:00~15:30

実 験 和食をサイエンスする

食品から「出汁」を抽出する。それらの「出汁」に含まれる成分を分析し、実際に食して違いを体感する。

担当教員：小酒井貴晴、鈴木拓史

第3回

7月12日(土) 14:00~15:30

実 習 出汁のうま味を生かした和食を作ろう

いろいろな「出汁」を用いて、実際に和食を作ってみる。そして、それらを食べてみる。

担当教員：三原法子、大森桂

申込先・問合せ先 **山形大学 地域教育文化学部 事務室**

〒990-8560 山形市小白川町1-4-12 Tel:023-628-4304 E-mail: kyosoumu@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

第5期

クラゲマイスター

養成講座(初級)のご案内

やまがた『科学の花咲く』プロジェクトでは、科学が文化として地域社会に根付くよう県内各地域、各分野の大学、科学館、研究機関、教育関係者などの連携による科学技術理解の活動充実や活発化、サイエンス・コミュニケーター養成をすすめています。地域や家族での「科学遊び」など、身近な科学コミュニケーションの活発化をすすめ、科学への関心が低い人も興味を持ち、地域全体で、誰もが科学に触れて楽しめる環境づくりをすすめています。

やまがた『科学の花咲く』プロジェクトでは、地域や家庭でクラゲの不思議や面白さ、科学技術を伝える講師や補助者になっていただくための指導者(クラゲマイスター)養成講座を下記の通り開講します。

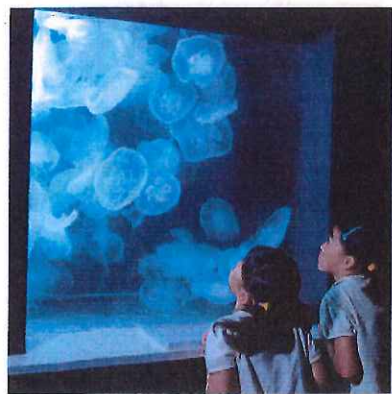
日時・場所	講座名	講座内容
【1日目】 平成26年 7月12日(土) 9:00~16:00 鶴岡市立加茂水族館 (鶴岡市今泉字大久保656)	開講式・プロジェクトについて	やまがた『科学の花咲く』プロジェクト説明
	自己紹介	
	クラゲに対する安全講座	カギノテクラゲの刺傷被害の症例
	クラゲ学習会1	クラゲに関する基礎講座
	加茂水族館のクラゲ展示の歴史	加茂水族館のクラゲ展示の取り組みについて
	クラゲについて	上級クラゲマイスターによる説明
【2日目】 7月13日(日) 鶴岡市立加茂水族館 (鶴岡市今泉字大久保656) または 7月19日(土) 山形大学SCITAセンター (山形市小白川町一丁目4-12) ※いずれも9:00~16:00	安全講習・クラゲ採集	海での安全な採取方法について・実際に海に行きクラゲを採取
	クラゲ学習会2	パラオのクラゲ
	実験指導講座	マイスター活動の報告等
	クラゲ学習会3	クラゲの筋細胞と刺胞
	クラゲ学習会4	光るクラゲの秘密
8月3日(日) イオンモール三川 (山形県東田川郡三川大字 猪子字和田庫128-1) または 9月14日(日) 日本一の芋煮会フェスティバル (馬見ヶ崎河川敷 双月橋付近) ※いずれも9:00~16:00	今後について・閉会	受講者の感想、ボランティア活動等についての説明、閉会挨拶
	実験指導実施講座	準備および実施指導、 イオンモール三川、または 日本一の芋煮会 フェスティバルの いずれかで、指導者として 実施



※2日目については、7月13日(日)(場所:加茂水族館)と19日(土)(場所:山形大学SCITAセンター)の都合のよい方を選んで受講してください。

- 受講料 / 無料
- 申込方法 / 裏面受講申込書により申し込んでください。
- 応募資格 / 高校生以上
- 締切 / 平成26年6月20日(金)
- 定員 / 20名(応募者多数の場合には抽選となります)

受講無料
定員20名



お問い合わせ



やまがた『科学の花咲く』プロジェクト事務局

〒990-8560 山形市小白川町一丁目4-12 山形大学SCITAセンター

TEL・FAX (023)628-4517

E-mail: kagaku-scita@sci.kj.yamagata-u.ac.jp

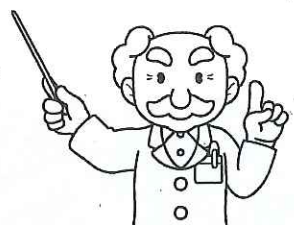
HP: <http://mirai.scita.jp/~chiiki/> 担当: 清野・伊藤・小幡

第5期 クラゲマイスター 養成講座(初級)

受講申込書

ふりがな 氏名		(所属機関)	(職名)	住所・連絡先
				〒
生年月日	性別			
大正 昭和 平成	年 月 日			TEL () - FAX () - E-mail
【2日目】受講希望について:いずれか番号を○で囲んでください。				
① 7月13日(日)鶴岡市立加茂水族館 ② 7月19日(土)山形大学SCITAセンター				
応募動機に関して				

※ 傷害保険（プロジェクト事務局負担）に加入しますので、所属機関・職名がない方でも住所・連絡先は必ずお書きください。



**申込
締切**

平成26年6月20日(金)

お申し込み先



やまがた『科学の花咲く』プロジェクト事務局

〒990-8560 山形市小白川町一丁目4-12 山形大学SCITAセンター

TEL・FAX : (023)628-4517

E-mail : kagaku-scita@sci.kj.yamagata-u.ac.jp

HP : http://mirai.scita.jp/~chiiki/ 担当: 清野・伊藤・小幡



のびーるスライム



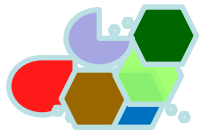
のび〜るスライム実験☆**参加無料**

※小さなお子様は保護者同伴でお願いします。

山形県産業科学館

平成26年6月8日(日) 10:30~14:30 4F 発明工房

主催 やまがた「科学の花咲く」プロジェクト



やまがた夜話

テーマ 続・草木塔 -草木塔と日本人-

6月4日(水) 草木塔と歴史(その2)

18:30 ~ 19:30 伊藤 清郎 氏 (山形大学名誉教授)

6月11日(水) 米沢市綱木の草木塔

18:30 ~ 19:30 岩鼻 通明 氏 (山形大学農学部教授)

6月18日(水) 草木塔と陸前高田市の奇跡の松

18:30 ~ 19:30 村松 真 氏 (山形大学東北創生研究所 コーディネーター 准教授)

6月27日(金) 続・草木塔と民俗

18:30 ~ 19:30 菊地 和博 氏 (東北文教大学短期大学部 総合文化学科学科長)

会場 ゆうキャンパス・ステーション
(山形むらさきさわビル1階)

アクセス 山形駅東口より徒歩1分

対象 高校生・学生・一般市民
定員: 50名

入場無料

お申し込み 電話又はチラシ裏面の参加
申込書に必要事項を記入の
上Fax、郵送、メール等でお
申し込みください。



主催

後援

大学コンソーシアムやまがた
山形市

お申込み・お問合せ

〒990-0039 山形市香澄町1-3-15 山形むらさきさわビル1階
Tel: 023-628-4842 FAX: 023-628-4820
E-mail: unicon@jm.kj.yamagata-u.ac.jp



大学コンソーシアムやまがた



FAX:023-628-4820

大学コンソーシアムやまがた事務局 行き

やまがた夜話に参加申込みをします。

必要事項を明記の上、FAX・郵送またはE-mailにてお申込ください。

申込締切日:それぞれの夜話前日までにお申込をお願いいたします。

参加日	参加希望日に☑、又は日付を○で囲んでください。 <input type="checkbox"/> 平成26年6月4日(水) 講師: 伊藤 清郎 氏 <input type="checkbox"/> 平成26年6月11日(木) 講師: 岩鼻 通明 氏 <input type="checkbox"/> 平成26年6月18日(水) 講師: 村松 真 氏 <input type="checkbox"/> 平成25年6月27日(金) 講師: 菊地 和博 氏
住所	〒
氏名	
連絡先	TEL
	E-mail
所属	

受講申込者が多数の場合は、お手数ですが参加申込書をコピーしてご利用ください。

この申込書にご記入いただいた情報は、今回の講座を受講するために必要な事務連絡等に使用すると共に、参加者名簿の作成にのみ使用させていただきます。

【お申込み・お問合せ先】

大学コンソーシアムやまがた ゆうキャンパス・ステーション

〒990-0039 山形市香澄町1-3-15 山形むらきさわビル1階

TEL:023-628-4842 FAX:023-628-4820 E-mail:unicon@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

やまがた夜話

テーマ『あまちゃん』の東北

2013年度のNHK朝の連続テレビ小説「あまちゃん」を題材に、震災後の東北の姿について様々な角度から考察します。講師は東北の文学・芸術に詳しく、三陸鉄道ファンの「鉄」学者、山形大学基盤教育院の山本陽史教授です。

7月 9日(水) **じえじえじえ！～訛りすぎる海女～おら、ここが一番好きだ**
18:30～19:30

7月15日(火) **潮騒のメモリー～癒やしの場としての東北～**
18:30～19:30

7月23日(水) **地元へ帰ろう～鉄道でつながる故郷～**
18:30～19:30

7月30日(水) **いつでも夢を**
18:30～19:30 **～あの日の記憶、そして未来へ～**

講師 **山本 陽史 氏** (山形大学基盤教育院・教授)

***2回目の7月15日は火曜日の開催ですので
お間違えの無いようにお集まりください。**

会場 ゆうキャンパス・ステーション
(山形むらきさわビル1階)

アクセス 山形駅東口より徒歩1分

対象 高校生・学生・一般市民
定員:50名

入場無料

お申し込み 電話又はチラシ裏面の参加
申込書に必要事項を記入の
上Fax、郵送、メール等でお
申し込みください。



主催

大学コンソーシアムやまがた
山形市



大学コンソーシアムやまがた

後援

お申込み・お問合せ

〒990-0039 山形市香澄町1-3-15 山形むらきさわビル1階

TEL: 023-628-4842 FAX: 023-628-4820

E-mail: unicon@jm.kj.yamagata-u.ac.jp



FAX:023-628-4820

大学コンソーシアムやまがた事務局 行き

やまがた夜話に参加申込みをします。

必要事項を明記の上、FAX・郵送またはE-mailにてお申込ください。

申込締切日:それぞれの夜話前日までにお申込をお願いいたします。

参加日	参加希望日に☑、又は日付を○で囲んでください。 <input type="checkbox"/> 平成26年 7月 9日(水) 講師: 山本 陽史 氏 <input type="checkbox"/> 平成26年 7月15日(火) 講師: 山本 陽史 氏 <input type="checkbox"/> 平成26年 7月23日(水) 講師: 山本 陽史 氏 <input type="checkbox"/> 平成26年 7月30日(水) 講師: 山本 陽史 氏
住所	〒
氏名	
連絡先	TEL
	E-mail
所属	

受講申込者が多数の場合は、お手数ですが参加申込書をコピーしてご利用ください。

この申込書にご記入いただいた情報は、今回の講座を受講するために必要な事務連絡等に使用すると共に、参加者名簿の作成にのみ使用させていただきます。

【お申込み・お問合せ先】

大学コンソーシアムやまがた ゆうキャンパス・ステーション

〒990-0039 山形市香澄町1-3-15 山形むらきさわビル1階

TEL:023-628-4842 FAX:023-628-4820 E-mail:unicon@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

最上義光 講演会

78点の新発見文書をふまえ、新しい最上義光像を構築します。

開催日時：2014年6月28日（土）13:00～15:00

開催場所：山形大学小白川キャンパス 基盤教育院2号館 222教室

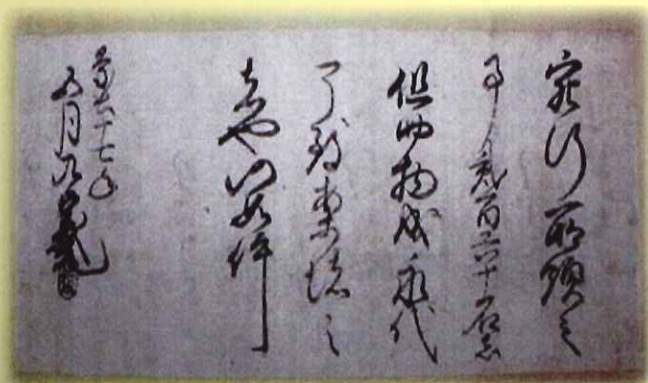
入場料：無料（但、資料代300円）

講師

松尾 剛次(山形大学都市・地域学研究所所長)

最上義光再考 -78点もの新発見文書を使って-

最上義光 知行宛行状 酒田市本楯・大物忌神社蔵



先着200名 事前申込が必要です
受付開始2014年5月12日～

[お申込み・お問い合わせ先]

〒990-8560

山形市小白川町1-4-12

山形大学都市・地域学研究所

(人文学部松尾研究室)

TEL・FAX 023-628-4917

kmatsuo@human.kj.yamagata-u.ac.jp

二〇一四年度山形大学都市・地域学研究所

賛助会員（敬称略）

山形建設株式会社

宝光院

株式会社山形銀行

山形バナソニック株式会社

トヨタカラーラ山形 株式会社

安国寺

株式会社シエルター

株式会社三陽製作所

株式会社シベール

株式会社カキザキ 山形国際ホテル

坂部印刷株式会社

株式会社山形グランドホテル

岩淵幸太郎

三品隆昭